

New

ITプロジェクトを成功に導く 上級エンジニアの証明

新たな技術やアーキテクチャが日々登場し急速に進化する現代のIT環境において、ITプロジェクトはオンプレミス/クラウド、物理/仮想化を含む多様な技術知識を理解したうえで、システムのライフサイクル全体を俯瞰して非機能要件を満たしたシステムアーキテクチャを設計、構築、運用する必要があります。このようなITプロジェクトを成功に導く確かな技術力を持った上級エンジニアへのニーズの高まりを受け、具備すべき技術スキルを体系化し可視化する認定として、LinuC システムアーキテクトが誕生しました。

SA01/SA02

LinuC
リナック

System
Architect

S
A

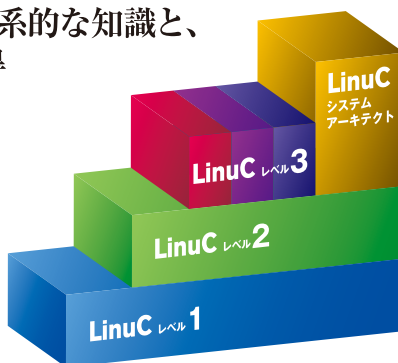
要件に基づいて処理方式から具体的な実装までそれぞれの抽象度で設計ができ、実際に動くシステムを作り切れる「プレイングシステムアーキテクト」として認定されます。



- 分散システムの処理構造について、典型的なパターンの特長を理解し使い分けられる。
- プラットフォーム/ミドルウェア/ネットワーク/ストレージについて、Linux/OSSによる具体的な構成を決定し構築・設定でき、クラウドサービスの機能を用いたりリソースを動的に確保したりするなどの構成も必要に応じて選択できる。
- 非機能要件のそれぞれを実現するための要素技術を理解し、Linux/OSSにより実践できる。また、クラウドネイティブな設計アプローチや開発手法を理解し、システムに採り入れられる。
- 安定稼働と継続的開発を見据えた監視やテスト体制を設計し、また運用中のトラブル対応を主導できる。

レベルについて 4種類のレベルで体系的な知識と、 実用的な技術を習得

- LinuCにはレベル1、レベル2、レベル3、システムアーキテクトの4種類のレベルがあり、上位レベルの認定には下位レベルの認定が必須です。
- レベル1、レベル2に認定されるためには、レベルごとに2つの試験の合格が必須です。
- レベル3に認定されるためには、300試験、303試験、304試験のいずれかひとつの試験に合格し、有意なレベル2認定を保有している必要があります。
- システムアーキテクトに認定されるためには、SA01試験とSA02試験の両方に合格し、有意なレベル2認定を保有している必要があります。



LinuC システムアーキテクト

ITプロジェクトを成功に導く上級エンジニア

SA01試験 SA02試験

LinuC レベル3

高度な技術力を備えた特定分野のスペシャリスト

304試験 (仮想化&高可用性)

300試験 (高可用性)

303試験 (セキュリティ)

LinuC レベル2

仮想マシン/コンテナを含むLinuxシステム、

ネットワークの設計・構築

201試験 202試験

LinuC レベル1

物理・仮想Linuxサーバーの構築・運用

101試験 102試験

至高の領域へ。LinuC システムアーキテクト

LinuC システムアーキテクト 出題範囲

SA01/SA02

LinuC
リナック

System
Architect

S A

LinuC システムアーキテクトに認定されるためには、有意な LinuC レベル 2 を保有し、2 試験 (SA01 試験と SA02 試験) を 5 年以内に合格する必要があります。

SA01 試験

主題	内容
システムアーキテクチャ	<ul style="list-style-type: none">● アーキテクチャの設計原則と主要パターン● 柔軟性を高めるアーキテクチャパターン
ネットワークとストレージの選定	<ul style="list-style-type: none">● 拠点内のネットワークング● 拠点間のネットワークング● ストレージとアクセスプロトコル● 集中型および分散型ストレージ
可用性の設計	<ul style="list-style-type: none">● フェイルオーバークラスタ● 負荷分散と障害の局所化● データレプリケーションと災害対策
性能・拡張性の設計	<ul style="list-style-type: none">● 性能見積もりと評価● 性能の改善● 性能の拡張

SA02 試験

主題	内容
仮想マシンとコンテナの設計	<ul style="list-style-type: none">● 仮想マシンの設計と管理● コンテナの設計とビルド● コンテナオーケストレーション
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none">● 認証認可とアクセス制御● セキュリティの予防措置● セキュリティインシデントの検出
監視と分析	<ul style="list-style-type: none">● ログ・メトリクス・トレースの取得・収集● 監視と対処● 収集したデータの保全と分析
継続的開発とテスト・デプロイ	<ul style="list-style-type: none">● テストの設計と効率化● 機能変更時の設計● 継続的な統合とデプロイ
トラブルシューティング	<ul style="list-style-type: none">● 障害時の基本手順● ケーススタディ

出題範囲の詳細と最新情報は、<https://linuc.org/linucsa/range/> で必ずご確認ください。

受験申込について

■ 受験の特長

- 日本を含む世界のテストセンターまたはオンライン (*1) で受験可能です。
- 受験日時はお自分の好きな日時で予約可能 (*1) です。
- 受験には EDUCO-ID が必要です。

■ 初めて受験される方へ

- ① EDUCO-ID の新規取得ページでアカウントを登録し、EDUCO-ID を取得。
<https://linuc.org/exam/>
- ② 下記のテストセンターの Web サイトまたは TEL で受験申込。

■ 受験予約

テストセンターの検索や試験予約はピアソン VUE で行うことができます。
ピアソン VUE テストセンター

(*1) <https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/LinuC.aspx>

TEL : 0120-355-173 (受付時間: 祝祭日を除く月曜日~金曜日 9:00~18:00)

■ 受験料

LinuC システムアーキテクト : 27,500 円 (税込) / 1 試験
お支払いは、クレジットカード、コンビニ払い、銀行振り込み

■ 認定を取得すると

1. 認定証
2. 認定カード (クレジットカードサイズ)
3. ログデータ (名刺等に印刷できます)
4. LPI-Japan コミュニティへの参加



※団体受験をご希望の際は、LPI-Japan まで直接お問い合わせください。

メールマガジン「LinuC 通信」にご登録ください。



レベル 1 例題解説、合格者の声、
セミナー案内など
<https://lpi.or.jp/mail/>

詳しい内容の説明をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

特定非営利活動法人 オープンテクノロジープロフェッショナル認定機関
エルピーアイジャパン (LPI-Japan) 事務局

Tel : 03-6205-7025 E-Mail : info@lpi.or.jp <https://linuc.org>

詳しくは LinuC のホームページへ [LinuC](#)



@lpi_japan



@LPIJapan